

花の感謝祭

木曜日パートナーの小川勝弘です。

5月6日盛岡市で岩手華道協会の花の感謝祭が行われました。一般の人にはなかなか知られていないと思いますのでご紹介します。

生け花は「活ける人の心を癒やし、見る人の心を癒やす」と言われます。

生け花の作品を作ったり、日々の技術の研鑽のための稽古では多くの花を使います。

花といえども「生けとし生きるもの」で命がありますので、その命を慰めるためと生け花の奥義（おくぎ）を極めるために行う行事です。

神事のあとに華道協会10流派による代表献花と会員による一般献花が行われました。

10流派による代表献花の生け込み



代表献花が完成し神前に献花



一般献花

会員の皆さんが2～3本ずつバラバラに花をさして献花します



一般献花の完成品

さすがお花の先生方ですのでできあがると1つの作品になります。

